

# 耐震性等に課題のある杉並会館、 産業商工会館の再編について ご説明します

SUGINAMI



## なぜ、これらの施設の再編 に優先的に取り組む必要が あるの？



首都直下地震の危機が高まる中で、区立施設の老朽化や耐震性の課題に迅速に対応するため、施設の再編に優先的に取り組めます。

- 杉並会館と産業商工会館は、耐震性に課題があります。また、産業商工会館はバリアフリー化も図られていません。そのため、これらの施設は、杉並第一小学校の改築に併せて、阿佐谷地域区民センターとともに、機能の移転・複合化を図ります。
- それまでの間、杉並会館は、部分的に耐震補強を実施し、現在の施設を継続して利用します。産業商工会館は、現在の施設を26年度末に廃止し、杉並第一小学校への移転までの間、併設するゆうゆう阿佐谷館も含め、他所へ移転します。



## 産業商工会館の機能はどうなるの？



杉並第一小学校との複合化までの間は、他の施設を活用し機能を継続します。

- 産業商工会館の集会室等は阿佐谷地域区民センターなどを活用して機能を継続します。
- 就労支援センター事業は、あんさんぶる荻窪へ移転し、福祉事務所との連携を強化します。
- 併設のゆうゆう館は、廃止する阿佐谷区民事務所・阿佐谷区民事務所会議室に移転し、機能を継続します。



## Q. いずれ移転・廃止する杉並会館の耐震補強を行うことは無駄ではないの？ また、工事中は休館になるの？

- A. 杉並会館は、比較的簡易な耐震補強により、その後の一定期間、施設の活用が可能となることから、経費が無駄になることはありません。  
耐震補強は、柱など建物の躯体を強化する工事となりますので、騒音等の関係から一定期間の休館が必要となります。休館の具体的な時期や期間につきましては、決まり次第改めて周知いたします。

## Q. なぜ産業商工会館は耐震補強工事を行い、継続して利用できないの？

- A. 産業商工会館も、老朽化により耐震性が不足していますが、施設の構造上の理由から簡易な耐震補強工事を行うことができません。また、バリアフリー化を求める声も多く寄せられていますが、こちらも構造上の理由から対応が難しい状況です。こうした点を総合的に考え、現在の施設は26年度末に廃止することとしました。

## Q. 産業商工会館の廃止後、産業団体が優先的に利用できる施設はあるの？

- A. 阿佐谷地域区民センターの図書室廃止後のスペースの活用などにより確保に努めていきます。

## Q. 杉並会館、産業商工会館の跡地はどうなるの？

- A. 杉並会館の跡地につきましては、特別養護老人ホームの整備を視野に入れ、活用策を検討していきます。また、産業商工会館の跡地につきましては、区民福祉の向上の観点から、行政需要に応じた活用策を検討していきます。  
なお、阿佐谷地域区民センターにつきましては、敷地・建物とも区の財産ではなく、建物を民間から賃借しています。

